

マラウイ通信

渡邊拓人 17-2
行政サービス
ドーワ県立病院

（マラウイの食事）
マラウイでは基本的な味づけていくうちに美味しいと感じ始め、マラウイ人は強いシマの思いが強いので「シマが好き、普通の物を貯蔵し、それを調理して食します。調理方法は、いたって簡単で沸騰したお湯とよく混ぜるだけです。味は特におかずと一緒で食べたり、塩を付けて食べます。おかずは基本的にほうれん草のよう野菜やトマトを炒めた物、ヤギ肉、鶏肉が主流です。しかし、地域によって鶏肉等は入手困難で高価な為頻りに食する事は一般家庭では無いようです。シマがどんなものか説明するのは難しいのですが、餅と肉との皮との中間と、まんじりの感じは正直美味しいです。残しては思えませんが、残しは生活の任



（あとがき）
マラウイの事をお知らせしてもらって、前回にはレイアウトの係でスペースが少なかつたので挨拶できていませんでしたが、今更ながら挨拶させていただきます。この「マラウイ通信」は思いつきで書いています。内容も中身の粗末な記事が多いかと思いますが、玉東町等の身近な方向けに発信していきたいと思っております。もししくお願います。もしかしたらボヤキ等も含むことがあるかも知れませんがその時は優しく受け流してください。最近、任地に慣れてきた事もあり、予定の無い土日はのんびり家で過ごしています。家にはテレビもありません。ラジオもありませんが、読書をする機会が増えました。今までは嫌いだっただけで、本機を日本に住んでいた頃は好きでなく、家でじっくりして居られませんでした。しかし、余暇の時間は選んで過ごしています。

【チブク】

マラウイではローカルビールと呼ばれており、マラウイで多く収穫ができるメイズ（トウモロコシの一種）を原料に作られているお酒です。一般的なビールより安価な為に庶民でも購入可能です。商品は紙パックやペットボトル、ポリタンクで売られており常温の物を飲みます。私も任地で初めて飲んだお酒がこのチブクなのですが、お世辞にも美味しいとは言えません。液体の中にはトウモロコシ粕の様なものが溜まっており、少し酸っぱい味がします。なんとなく韓国のマッコリの様な味にも感じますが、全然違います。このプラスチックのコップを使い皆でシェアしながら飲みます。



【水問題 in ドーワ】

私の住んでいる地域の水問題を紹介します。私が病院のスタッフにこの病院が抱える問題の中で一番深刻な問題は何かと質問すると「水」だと答えられました。私がJICAの試験を受ける時に確認する要請内容には「水道不安定」と記載されており、それがどのような状況かというのは任地に来てみないと分からなかったのですが、それは想像より悪いものでした。確かに水道局もあり設備自体は備わっているのですが、簡単に言うと「たまに使える」というのが正しい状況です。実際に私の赴任時には2週間水が使えず、やっと出たと思えば泥水でした。幸い近くに井戸があるので（約400m）最悪の状況は脱したのですが、ドーワでは町全体が水に困っています。当然病院の水道も使えませんので、水が出る時に大量に貯めて工面しているようです。医療現場においてこのような問題は大変深刻で大きな課題となっています。しかし一般の家庭に目を向けてみると水道は関係無いのかもしれませんが。農村部で生活する人々は井戸から水を汲み長い距離を運び生活しているようです。

（あとがき）
マラウイの事をお知らせしてもらって、前回にはレイアウトの係でスペースが少なかつたので挨拶できていませんでしたが、今更ながら挨拶させていただきます。この「マラウイ通信」は思いつきで書いています。内容も中身の粗末な記事が多いかと思いますが、玉東町等の身近な方向けに発信していきたいと思っております。もししくお願います。もしかしたらボヤキ等も含むことがあるかも知れませんがその時は優しく受け流してください。最近、任地に慣れてきた事もあり、予定の無い土日はのんびり家で過ごしています。家にはテレビもありません。ラジオもありませんが、読書をする機会が増えました。今までは嫌いだっただけで、本機を日本に住んでいた頃は好きでなく、家でじっくりして居られませんでした。しかし、余暇の時間は選んで過ごしています。